

# キャリア教育のための講座

キャリア教育のために、それぞれの学問分野の学びの内容や  
必要な資格などについて解説し、今後どのような仕事に就けるか、  
またその仕事の内容について、その仕事の分野に携わる本学教員が具体的にお話します。

高校生の今後の進路選択にむけた職業理解のための講座です。

※記載の講座内容以外の場合でも、ご相談に応じます。  
大学紹介とは異なります。

## キャリア教育のための講座

キャリア教育のために、それぞれの学問分野の学びの内容や必要な資格などについて解説し、今後どのような仕事に就けるか、またその仕事の内容について、その仕事の分野に携わる本学教員が具体的にお話します。  
 高校生の今後の進路選択にむけた職業理解のための講座です。 ※記載の講座内容以外の場合でも、ご相談に応じます。

社会福祉					
No	テーマ	講義内容紹介	関心ワード	教員名	職名
SC-1	介護とは違った社会福祉の仕事 ～ソーシャルワークという仕事～	社会福祉の仕事は「高齢者の介護」と思われがちです。しかし、社会福祉には「相談」を通して様々な支援を行う「ソーシャルワーク」という仕事があります。その仕事内容、職場(活躍の場)、そして、仕事のやりがい・魅力について説明します。	福祉 仕事	中村 剛	学部長 教授
SC-2	社会福祉の仕事とは何か	社会福祉の仕事は、「高齢者の介護」というイメージをもたれることが多いと思います。しかし、福祉の仕事には児童福祉、地域福祉、医療福祉、障害者福祉等、さまざまな活躍分野があり、介護から相談援助まで援助方法も多様です。そうした幅広く奥の深い社会福祉の仕事についても解説します。	福祉 仕事	八木 修司 岩間 文雄	教授 教授
SC-3	児童虐待とは？ ～その現状と課題～	2000年5月24日に「児童虐待の防止等に関する法律」が制定されましたが、虐待による児童の痛ましい事件が後を絶たない状況にあります。児童虐待とは何か、その定義や実態、さらに児童虐待への取組みについてわかりやすく解説します。	子ども 児童福祉 仕事	佐伯 文昭	教授
SC-4	精神障がいのある人への支援について ～精神保健福祉士のしごと～	周囲の人にとってわかりにくく、時には誤解されがちな精神障がいについて解説します。また、現代の日本社会において、精神障がいのある人が地域で豊かに暮らしていくためにはどのようなサポートが必要であるかについてもお話します。また、精神保健福祉士の概要と仕事内容についても解説します。	精神障がい 仕事	岩間 文雄	教授
SC-5	専門職者にとって必要なチカラ ～「福祉の心」ってなんだろう？～	社会福祉士、精神保健福祉士など対人援助に携わるなどの専門職者にとっても必要条件とされているのが、「福祉の心」です。この講義では、そんな福祉の心について、できるだけわかりやすく紐解いていきます。一緒に、福祉の心を感じ、考え、そして、行動してみませんか。	社会福祉 仕事	谷川 和昭	教授
SC-6	ソーシャルワーカーという仕事 ～チームで解決を体験～	ソーシャルワークはチームで課題解決に取り組みます。チームで取り組む時、ソーシャルワーカーは調整役を担うことがあります。そこでチームビルディングを通してソーシャルワークの仕事の楽しさ・難しさを体験します。	コミュニケーショ ン 福祉	藤原 慶二	准教授

教育・保育

No	テーマ	講義内容紹介	関心ワード	教員名	職名
EC-1	子どもの「やる気」を知ろう！	人はもともと高い好奇心を持って生まれ、特に乳児はその好奇心で「世界」を探検し、多くのことを学習します。しかし、児童期になると、「好奇心」だけでは動けません。「自分には世界を探検する力があるのだ」という信念が必要になります。本授業では、乳幼児期や児童期の「やる気」について、「信念」の観点を踏まえて解説します。	教育	大山 摩希子	学部長 教授
EC-2	「学び」の意義を考える ～人間はなぜ学ばなければならないのか？～	私自身の「学び」の経験談にも触れながら、生物学的視点からのヒトおよび社会的存在としての人間の両側面の本質的特徴を踏まえつつ、ヒト・人間にとっての「学び」の意義について一緒に考え、高校生としての自らの「学び」の在り方について振り返りを行います。	学び	秋川 陽一	教授
EC-3	「何をどのように学ぶか」	これからの授業では、何をどのように学ぶかが大切です。基礎的な知識・技能を習得させるとともに、それらを活用しながら、自ら課題を発見し、主体的・協働的に探究する学びの学習・指導方法について講義します	教育	金沢 緑	教授
EC-4	アクティブラーニングと評価	子どもたちに育成すべき資質・能力を確実に育む観点から、「アクティブラーニング」等のプロセスを通じて表れる子供たちの学習成果をどのように評価するかについて講義します。	教育	金沢 緑	教授
EC-5	考える子どもを育てる授業とは	児童がじっくり考えるあたらしい授業づくりは「自分の問題をもつ」指導が大切です。子どもが自ら課題を持つ授業のあり方について学びます。	教育	金沢 緑	教授
EC-6	子どもっておもしろい	「先生なんか大嫌い！」と言いながら先生に抱かれて泣いている子ども。子どもは全身で気持ちを表現します。言葉だけをキャッチしてしまうと子どもとの信頼関係は築けません。保育のエピソードを通して、子どもの見方と面白さを伝えます。	教育	中道 美鶴	教授
EC-7	「小学校の先生」ってどんな職業？	「小学校の先生」とはどんな仕事なのでしょう。小学校時代に見ていた先生とはどんな職業なのでしょう。職業人としての「小学校の先生」について、卒業した小学校の先生方の姿を思い浮かべながら、考えてみてください。	教育	新川 靖	准教授
EC-8	人を支援すること	最近は「援助する」という表現よりも「支援する」という言葉を耳にすることが増えました。学校教育においても「特別支援教育」がスタートしてほぼ10年になりますが、学校の教師にとって、「子どもを支援する」ということの意味について考えます。	教育	市橋 真奈美	講師

教育・保育

EC-9	学校教育	学校の周りの自然を生かしたカリキュラム	教科を軸とした総合的な学習の時間のカリキュラムの創り方を、具体例をしめしながら講義します。	教科教育 (総合)	金沢 緑	教授
EC-10		子どもの意欲を引き出す導入実験	小学校3～6年の理科実験の工夫の実際や、教材作りを体験しながら学んでいただきます。	教科教育 (理科)	金沢 緑	教授
EC-11		子どもの心に語りかける小学校教員になろう —大学で学ぶ図画工作の教え方—	子どもは感動を「貯金」できます。そして、子どもは「分かるようになった」学びを「知恵に転換」できます。楽しく活動し学びながら、同時に自分の成長・発達を作っているような「教育の着想・発想法」の成果を、図画工作などを事例に紹介します。テーマは、「子どもの心に語りかける小学校教員になろう」。	教科教育 (図画工作)	鈴木 幹雄	教授
EC-12		播磨・備前の地形を生かした社会科や地理の教材づくり	播磨灘(姫路から瀬戸内市にかけて)の島々には、縄文時代から現代に至るまで、海面の変化を示す離水海蝕洞が多く存在します。それらを利用した教材づくりを紹介しながら、学年に応じた教材づくりを一緒にを行います。	教科教育 (社会)	小野間 正巳	教授
EC-13		子どもから大人まで楽しめる総合的な学習の時間のアイデア	私たちの身の回りにある自然や社会を利用した総合的な学習の時間の活動のアイデア(川、海、伝統行事など)を紹介しながら、その土地ならではの活動を共に考えます。	教科教育 (総合)	小野間 正巳	教授
EC-14		心を育てる教育ってなに？ ～道徳教育を考えよう～	「心を育てる教育」である道徳教育。週一時間の授業を中心として学校のすべての活動で行われています。子ども達の心を育てるのは先生の大切な役割。模擬授業を体験するなどして道徳教育の重要性や授業の面白さや大切さについて考える内容です。	教科教育 (道徳)	新川 靖	准教授

教育・保育

EC-15	幼児教育・保育	「保育」のプロを目指そう！	「子育て・子育て」の危機が叫ばれる今、保育者には、「プロ」としての高い専門性や倫理観をもつことが求められるようになってきています。その求められる保育者の専門性や倫理の具体的な中身についてお話し、それを踏まえた上で、将来、保育者を目指す高校生が、高校時代に身につけておくべきものは何かについて考えます。	保育士 学び 仕事	秋川 陽一	教授
EC-16		幼児が健康に育むために ～食事編～	幼児の食事は、保護者に依存しているといっても過言ではありません。毎日の食事内容や食事リズムなどを今一度見直すことで幼児の健康により良い影響を与えます。保護者の悩みである幼児の偏食・遊び食べなどの原因は毎日の食事環境にあるかもしれません。幼児に適した食事内容や食事のリズムを栄養学の視点から考えます。	子ども 食と栄養	廣 陽子	准教授
EC-17		先生も知っておきたい！毎日何をどれだけ食べればいいのか？	様々なダイエット法や健康食品、時間栄養学やサプリメントなど食べ方や摂取食品の情報で溢れている今日、基本的な食べ方を食事バランスガイドに沿って実際に食べたもので考えましょう。先生になるために、親になるために、また健康で長生きするために毎日の食事を見直し、正しい食習慣を身につけましょう。	子ども 食と栄養	廣 陽子	准教授
EC-18		やってみよう！ためしてみよう！子どもに大切な生活技術	便利グッズのおかげで、私たちの暮らしは昔のように生活していく上での知識や技術がなくても不自由ではなくなりました。しかし、子どもにとっては手を使う機会の減少から、不器用な子どもが増えてきていると言われています。手が器用なことは、一生役に立ち、自分を助けてくれるでしょう。もう一度生活を見直してみよう。	子ども 生活	廣 陽子	准教授
EC-19		児童福祉施設で働く保育士	保育士が活躍する場は保育所だけではなく、他にもいろいろな事情で親から離れて暮らす子どもたちがいる児童養護施設などでも多くの保育士さんが働いています。やりがいや仕事を少しのぞいてみましょう。	児童養護 保育士	米倉 裕希子	准教授
EC-20		障害のある子どもの不思議な世界	障害のあるお子さんは、不思議で、ときに困った行動をします。障害のある子どもには、この世界はどのように映っているのでしょうか。障害特性を理解するワークを通して体感してみましょう。	障がい 保育	米倉 裕希子	准教授

教育・保育

EC-21	幼児教育・保育	保育に不可欠な児童文化の面白さを体験してみよう	手遊び、歌遊び、ペープサート、パネルシアター、絵遊び、工作など、幼児期の生活に欠かせない児童文化の魅力を体験的に学びます。幼児はこれらの表現遊びが大好きです。簡単にできる技術と方法を知り、「できた!」「面白い!」を実感しましょう。	保育	中道 美鶴	教授
EC-22		絵本の面白さを体験してみよう	子どもはなぜ絵本を読んでもらうことが好きなのでしょう。それが分かるのは絵本の魅力を知っている人だけです。「おにぎり」「ふしぎなナイフ」「3びきのやぎのガラガラどん」など、ミリオンセラールとなっているこれらの絵本の面白さを体験しながら、読み聞かせの技術も学びます。	子ども絵本	中道 美鶴	教授
EC-23	対人関係カウンセリング	心も体も生き生き！ 楽しいふれあいレクリエーション	レクリエーションの語源はラテン語の“recreare”で、「壊れたものがつくり直されること、人が病気から回復すること、疲労をいやして元気を取り戻す」という意味があります。現代では、コミュニケーションを図る手段としても注目されています。手軽にできる歌遊びやゲームなどを通して、互いに心を通わせ、楽しく仲間づくりを行いましょう。	人間関係	服部 伸一	教授
EC-24		グループワーク・トレーニング入門	お互いを知り、人との関わり方を学ぶ体験型の教育プログラムとして注目されている「グループワーク・トレーニング」。様々なワークを通して、人との関わり方に対する「気づき」が促されていきます。	人間関係	服部 伸一	教授
EC-25		コミュニケーション力を高める話し方	人間関係を良好にするためには、コミュニケーションの力が必要です。話し方の力をつけることが解決の糸口になります。そこで、「カウンセリングマインドを生かした話し方」について演習を取り入れながら学びます。	人間関係	木原 加代子	准教授

スポーツ

EC-26	ス ポ ー ツ	体育って本当は何？ ～スポーツとは違うんだよ～	体育という言葉は日常生活の中でよく目に触れたり聞いたりしますが、その本当の意味については意外と知られていません。それどころか体育＝スポーツであると思っている人が多いのでは・・・？ 目からうろこ？ 本当の体育について学びましょう！	体育 スポーツ	高田 哲史	准教授
EC-27		地域スポーツ活動推進の取り組みについて	兵庫県にはスポーツクラブ21という地域スポーツのクラブがありますが、その中で、赤穂市の地域スポーツクラブの取り組みについて紹介します。地域のスポーツ活動推進に全力をあげる指導者たちの取り組みはすごいですよ！	地域 スポーツ	高田 哲史	准教授
EC-28		運動・スポーツ活動を通じて学ぶこと	体育授業や運動部活動などの運動・スポーツ活動は、体力の向上や技術の習得だけでなく、さまざまな能力を向上することができ、学校生活などの日常生活にも応用することが可能です。それらの能力について皆さんとともに考えていきます。	運動 スポーツ	山本 浩二	准教授
EC-29		スポーツ選手の心理的特徴について考える	スポーツ選手が自らのパフォーマンスを十分に発揮するためには「心・技・体」の充実が求められており、特に心理面が重要視されています。そのスポーツ選手の心理的特徴について講義するとともに、皆さんの心理的スキルを把握していきます。	スポーツ心理	山本 浩二	准教授
EC-30		スポーツと安全管理	スポーツ現場や日常生活の中で、病気やけがが発生したときに居合わせるのは、多くの場合、医師でも救急隊員でもありません。いざというときに、慌てず、的確に手を差し伸べることができるようになるために、応急手当の方法と予防法について考えます。	スポーツ	吉岡 哲	准教授
EC-31		競技力向上のためのトレーニングの戦略	スポーツにおける競技力向上のためには、日々のトレーニングが重要である。しかしながら、トレーニングは、目的によって内容も異なることに加え、そのバリエーションは無限である。そこで、競技力を向上させるためのトレーニングの一方法について、スポーツ科学の観点からお話します。	スポーツ トレーニング	大沼 勇人	講師

看護・医療・保健

No	テーマ	講義内容紹介	関心ワード	教員名	職名
NC-1	看護師の仕事について	看護師になるまでの道のり この講義では、看護職の仕事や資格取得までの道のり、大学で学ぶ内容について説明します。 将来の進路や働き方について一緒に考えましょう。	看護師 仕事	大塚 眞代	教授
NC-2		看護を学ぶことで、どのような職業に就くことができるのか、看護職(看護師・保健師・助産師)のそれぞれの役割について、資格を得るためにどのような学習が必要かについて説明します。 さらに、看護職のやりがいと大変さについても説明します。	看護職	明石 智子	講師
NC-3		看護師って何をする仕事？ 看護師は、「その人らしく生きていくためには何が必要か考え援助する職業」すなわち『その人らしい生活をサポートする』ことだと思っています。もちろん専門的な病気や治療、看護の方法も勉強しますが「看護」とは「手と目で護る」と書くように生活そのものです。これから職業を選択する皆さんと一緒に「看護」について考えましょう。	看護師 仕事	島村 美砂子	講師
NC-4		看護師の仕事内容、魅力、やりがいや看護師になるための方法などについて講義し、知ってもらうことで看護師への理解を深める。具体的なイメージがもてるよう、実務経験を基にした事例や経験談を交えた内容とする。	看護師 仕事	西村 夏代	講師
NC-5		看護を学び、看護師として働く 大学で看護学を学ぶということについて考えます。看護学部でどのようなことを学ぶのか、看護師となった後、どのように働くのか、英国の大学での経験や日本の病院での臨床経験の話を交えて紹介します。看護の仕事の役割や可能性について考えてみましょう。	看護師 仕事	由雄 緩子	講師
NC-6		看護師とは、どのような仕事なのか、看護師の役割や仕事の内容、看護師になるための方法について経験談を踏まえて説明します。	看護師 仕事	常国 良美	助教
NC-7	保健師ってどんな仕事？	看護と聞くと病院で働く看護師をイメージすると思います。看護を基礎にした保健師はあまり知られていません。保健師に皆さんは必ず1度は出会っているのですが、保健師さんなんて知らないと思っている人に、そんな保健師という仕事がイメージできるようなお話をします。	保健師	難波 峰子	学部長 教授
NC-8	看護師のしごと、助産師のしごと	看護師、助産師のしごとの素晴らしさと資格取得までの様々なコースについてわかりやすくお話しします。また、看護職者を目指す高校生のみなさんが、今から取り組んでおくことについて具体的に考える機会とします。	看護師 助産師	井田 歩美	准教授



看護・医療・保健

No	テーマ	講義内容紹介	関心ワード	教員名	職名
NC-9	看護師・助産師の仕事について	将来、看護師・助産師を目指す方に、看護師・助産師の資格取得までのコースの選択についてお話します。また、いのちの誕生に関わる助産師の仕事の魅力についてお伝えしたいと思います。	看護師 助産師 仕事	川田 美由紀	准教授
NC-10	地域の健康の担い手の保健師の仕事について	保健師は、地域で生活する人々の健康づくりを行う看護職です。対象とする人々は、赤ちゃんからお年寄りまで、すべての方々です。保健師の活動は、健康な人はより健康に、健康問題を持つ人には、それに対する対策と一緒に考えるサポートをします。保健師の活動場所や、保健師になるための資格取得等についても講義します。	保健師 仕事	中村 有美子	准教授
NC-11	看護職者としての共感とは？	「共感」は日常生活等一般において広く用いられる言葉です。共感することで、他者を理解することにもつながり、対人関係形成の基盤ともなるものです。日常生活での「共感」と対人援助職の代表とされる看護師の「共感」とは、何が違うのでしょうか。看護師としての「共感」について、お話したいと思います。	看護師 仕事	蔭谷 陽子	助教

送信先 関西福祉大学 入試広報課

FAX 0791-46-2526

## 出張講座申込書

申込日 年 月 日 ( )

### お申込者情報

学校名	
担当	
氏名	
所在地	
連絡先	TEL
	FAX
	E-mail
	(可能でしたらご記入下さい)

### お申込内容

講義実施希望日時	年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分 ( 分)		
ご希望 テーマ	ご希望順	テーマ番号	テーマ名
	第1希望		
	第2希望		
第3希望			
受講予定者数 (学年)	受講予定者数 ( 人 )	1・2・3学年 (○で囲んで下さい)	

ご意見・ご要望

--